

〈令和 2 年 7 月豪雨災害〉

『日赤災害医療コーディネート・チーム』を8日間 熊本県へ派遣いたしました！！

日赤災害医療コーディネート・チーム（以下「CoT」）を
医師 1 名、看護師 1 名、調整員 1 名計 3 名で構成し、7 月
20 日～27 日までの 8 日間「人吉・球磨医療圏保健医療調整
本部」（人吉保健所）へ派遣しました。

CoT は、被災地域の保健医療を支える本部機能を代行する
役割を担います。

今回の主な活動内容は次のとおりでした。

- ①医療支援・・・被災した地元診療所、受入れ過多となっている拠点病院の支援
- ②避難所支援・・・最大 15 か所の避難所の医療、保健衛生の支援
- ③感染対策等・・・新型コロナウイルス、血栓症予防、こころのケア等の対応
- ④支援者支援・・・被災者でありながら復興支援活動に従事している行政職員等への支援

調整本部には日本 DMAT（災害派遣医療チーム）や地元医師会をはじめ様々な支援団体が派遣
されており、当県支部 CoT はこういった支援者と連携しながら調整本部を運営し、被災地・避難
所支援を行ないました。



「被災した人吉市九日町商店街」



「出発式の様子」



「日赤災害医療 CoT と他調整本部メンバー」



「避難所を視察する CoT メンバー」



「調整本部ミーティング」で説明する北崎医師」



「日赤沖縄県支部救護班へのブリーフィング」



「JMAT※へのブリーフィング」

※JMAT=地元医師会で構成する医療チーム



「調整本部ミーティング」の様子」